



はつらつニュース 第137号



「お騒がせ ばいきんまん」

孫と遊ぶのにアンパンマンの勉強をしています。敵役のばいきんまんも憎めないキャラです。



三省堂国語辞典(カープ仕様)によると —— **ばいきん**とは「有害な菌類の俗称」とあります。今回は最近話題になっているばいきん達を紹介します。

出典:image.space.rakuten.co.jp

その1 レジオネラ菌

隣市の入浴施設で、レジオネラ肺炎の患者が集団発生して大騒ぎになりました。死亡者も出て結局この施設は閉鎖になりました。

1976年7月米国フィラデルフィアのホテルで、在郷軍人大会が行われました。在郷軍人とは、地域に住んでいる元軍人で、いざという時には召集されます。日本にも戦前は、帝国在郷軍人会という組織がありました。

その時の大会参加者、ホテル関係者、近くを通行していた人など221名が原因不明の肺炎となり、うち29人が死亡しました。その後原因菌が突き止められ、在郷軍人を意味するリージェネリー(Legionary)にちなんで、レジオネラ菌と命名されました。

ホテルの屋上にあった冷却水中にレジオネラ菌が増殖し、エアロゾル化して空調を通して、会場内やホテル周辺に拡散し、それを吸いこんだ人達が発病したのです。

隣市の入浴施設では、循環式のパイプや濾過槽にヘドロが付着しており、その中にレジオネラ菌がバイオフィームのバリアーを作って住みついていました。この状態では消毒剤の塩素は有効に働かず、生き残ったレジオネラ菌が配管を通して浴槽に入り、エアロゾル化して入浴者の口鼻から肺に入りこんだのです。

一般的には、この菌は毒性が強くないので、免疫力の低下した人や高齢者に発病することが多く見られます。今回は菌の量が多量のため一般の人にも感染が拡大したものとされます。

レジオネラ菌は湿った所を好む菌です。家庭内のお風呂、エアコン、加湿器のそうじを怠らないことや、公園の噴水のしぶきを浴びないように注意してください。

その2 キャンピロバクター

私も焼き鳥屋で一杯というのは嫌ではありませんので、たまに仲間と出かけています。店によっては、「鳥刺し」がメニューにあることがありますが、私はこれだけは注文しないようにしています。

鳥の消化管内には、キャンピロバクターという細菌が常在しています。鳥をさばく時、その菌に汚染された包丁や

まな板から菌が鶏肉に付着することがあります。この肉を火を通さずに生で食べると、キャンピロバクターが人体に入り、食中毒を起こす危険があります。

症状は、2~3日の潜伏期の後、発熱、嘔吐、腹痛、下痢、血便が出現します。殆んどの場合、適切な治療を受ければ治癒しますが、時にギランバレー症候群になることがあります。ギランバレー症候群は、神経系が侵される難病の一種で、歩行障害や呼吸困難となり、死亡するケースもあります。

以前牛の生肉のユッケを食べて、腸管出血性大腸炎が集団発生して、溶血性尿毒症症候群(HUS)となり3人が死亡した事件がありました。いずれにしても、ジビエの生肉は勿論、家畜の生肉も食べるのは避けた方が無難です。

その3 薬剤耐性菌(AMR)

1942年青カビから発見された初の抗生物質のペニシリンが、人類に大きく貢献しました。しかし、細菌も進化して抗生剤に対する耐性をすぐに獲得してきます。そのために新たな抗生剤の開発と耐性菌の出現という、いたちごっこが繰り返されてきました。そして、現在では以前のように新しい抗生剤の開発が手詰まりとなっています。

効果のある抗生剤が底をついた状態は人類にとって脅威です。今後何も対策を取らないと、細菌感染で2050年には、現在のガン死亡者よりも多い1000万人が世界中で死亡すると推測されています。

日本では2016年薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン(2016-2020)が策定されました。2020年までに現在使用されている抗生剤の量を2/3に減らすというものです。

カゼの原因の多くはウィルスであり、抗生物質や抗菌薬は効きません。今まで多くの医師が、風邪に対し抗生物質を処方していました。これは効果がないばかりか、薬剤耐性菌を増やしてしまうことになっています。

医師も抗生剤の処方には慎重になるべきですが、患者もむやみに抗生物質を希望しないようにしたいものです。

現在ある抗菌薬の切れ味を今後も維持し、本当に必要な症例に使用する必要があります。医療者、患者共に抗菌薬の正しい知識をもって、我々が先人から引き継いだ貴重な財産を次の世代にバトンタッチしていきたいものです。

私たちが暮らしていく様々な場面の中でロボット化やAI(人工知能)が進んできている昨今、介護の世界でもロボット化が進んできています。

ペッパー君という名前は皆さんも聞いた覚えがあると思いますが、ペッパー君はソフトバンクという携帯電話の会社が作製した人型の機械でソフトバンクの店舗やぐるくる回のお寿司屋さん、一部のスーパーなどでいろいろな情報提供やお客さんの案内を行う仕事をしていますのですが最近では介護の分野にも活躍の場面を広げてきているようです。

たなべのデイにペッパー君がやってきた!



ペッパー君はレクリエーションが得意です

今回、ペッパー君が田辺クリニックで働きたいと入社試験を受けに来たのでその仕事を少し紹介したいと思います。

ペッパー君はレクリエーションの部門を得意としていて、懐かしの歌をデイに来ている皆さんと一緒に歌ったり、全身を使った体操や上半身や下半身だけの運動、食事前の口腔体操など直接の介護ではなくレクリエーション

的なことを主に行ってくれます。驚きなのは顔認証と言うものがあって利用者の方の顔をペッパー君に登録すればその方の顔を見るだけで「〇〇さんおはよう、今日の気分はどうですか」と尋ね、それに対し相手の方が返事をするすると再びその返事に答えるなどの会話が出来たり、ペッパー君が手を動かしている時に近づくとその人や物を認識して当たらないように手の動きを自分で変えるなど、こんなこともできるのかとみなさんびっくりしておられました。

レクリエーションは全体で行うものだけでなく1対1でのゲームも出

来、なかには見ているこちらのほうまで笑顔になるくらい笑いながら楽しく個別のレクをしていた方もおられました。

ペッパー君は可愛い姿で優しい声、もの珍しさも手伝って注目的でしたが、残念なことに急に寝てしまいウンもスンも言わなくなる時が何度もあり、寝てしまったペッパー君を起こすのに時間がかかるなど、スタッフの手間となることが少なかつたため今回の採用試験はお預けとなってしまいました。

介護の世界にもロボットがどんどん活用される時代になってきていますが、当たり前のようにロボットが活用されるのはもう少し先のように感じられました。

(ペッパー君、今度はあまり寝ないように遊びに来て下さいね) 曾根 正登

★東洋医学入門

～その107～

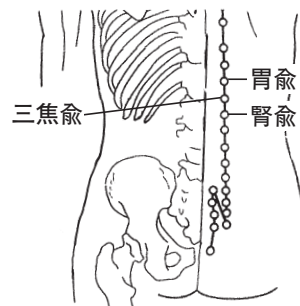
鍼灸師 村田 雅文

今回も経穴のお話です。 足の太陽膀胱経

胃兪……この胃兪穴は胃の裏側にあたり、胃の疾患を治す要穴なのでこの名が付けられたと言われています。基本的に東洋医学では胃と脾はともに「消化吸収」の働きをしているといわれています。そのため、脾兪と胃兪は同じような効果があるので、実際の臨床ではその場で触り、反応が強い方を選んで治療に用いています。胃痛、消化不良、慢性胃炎に用います。

三焦兪……この経穴は三焦の経気が体表に注ぐ所なので、三焦兪と名付けられました。三焦というのは上焦・中焦・下焦の3つをいい、それぞれ胸から上・胴体・下腹部から下を指しており、三焦を整えることで全身の調子を良くすることができますと考えられています。腎炎、下痢、腰痛などに用いられます。

腎兪……この経穴は腎の経気が巡り体表に注ぐ所なので、腎兪と名が付けられました。腎兪穴はさまざまな疾患に対して用いられます。腎臓疾患を始め膀胱疾患や生殖器疾患などの他にも、神経疾患・消化器疾患・呼吸器疾患などに使用されます。もともと東洋医学の考えでは「腎」は先天の気が宿るところとされています。後天の気は飲食物を取り入れることによって体内に補充できますが、生れながらに受け継いだ先天の気は総量が決まっています。この先天の気は加齢とともに少しずつ消費されていき、これがなくなることによって人間の活動量が低下していきます。そこでこの先天の気の消耗を抑えるために腎の働きを整えることが重要になり、そのために腎経の兪穴である腎兪穴が使用されるのです。腰痛、腎炎、月経不順、膀胱炎、腸炎、下痢、などに用います。



お知らせ

- 🌻 ゴールデンウィークは今年は9連休となりますので、お薬切れに御注意願います。
- 🌻 5月12日(日)と6月16日(日)は当番医のため午前9時より午後5時まで診療を行います。
- 🌻 5月、6月は紫外線が急に強くなってきます。戸外での防御対策を行って下さい。

緊急連絡先 (院長の携帯番号) 090-4148-0665



田辺クリニックのホームページ

<http://www.tanabecl.sakura.ne.jp/>
はつらつニュースのバックナンバーが入っています。



医療法人社団 木水会

田辺クリニック

田辺 泰登

〒722-0002 広島県尾道市古浜町6-20 TEL (0848) 24-1155(代) FAX (0848) 24-1156